

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あさがおきっず守口(児発)		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 14日		2026年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7 (回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		2026年 3月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	言語聴覚士がお子様一人ひとりの状態に合わせた個別の訓練メニューを作成し、専門的な訓練を受けることができる。	この4月からのスタートになる。 環境を整え、集中して取り組むことができるよう支援している。	現時点で言語トレーニングがスタートしていないが、保護者様からのご要望や意見等としっかりと受け止め反映させていく。
2	週に二日の体操教室(運動療育)では、専門の講師による運動能力向上のためのプログラムをはじめ、バランス感覚の育成や、体幹強化トレーニングを行っている。	姿勢の安定、体幹の強化、また身体をスムーズに動かせるようなプログラムを取り入れています。筋肉の発達を促進し、身体能力の向上を図っている。	個々の課題に向き合い、柔軟に対応し、「できた」が増え自信、達成感につなげられるよう取り組んでいく。
3	子ども一人ひとりの発達に応じたプログラムを用意し、個別での訓練を提供している	一人ひとりの発達に応じた細かい作業や手指トレーニングを行っている。また、小学校就学へ向け模倣練習やひらがな等にも慣れ親しめるようなプログラムを提供している。	療育内容が固定化されないよう、興味を示し、より楽しみながら取り組める内容のトレーニングとなるよう、情報収集に努め取り入れていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所して間もないこともあり、まだ保護者会やペアレントトレーニングが行えていない	個々にはその都度助言を行えているが、事業所全体での保護者が参加できるペアレントトレーニングの開催が、開所より2か月ということもありできていないが、今後取り入れていくようにしたい。	年間計画の立案の際に、保護者の意見を踏まえ、確実に実施できるよう立案を行う。また、延期・中止になった際は迅速な対応を行う。
2	より専門的な訓練を受けたいだけのようにしたい	様々な視点より、専門職による直接的な支援ができるよう、人材の確保に努めていく	必要な人材が確保できるまでの間は、専門職の方のアドバイスをいただきながら、支援に取り組んでいく。
3	休日(日曜日・祝日)の開所を望む声をいただくが、職員体制が難しく血玉できていない	休業日営業を実施できるだけの職員の数が、現時点で確保ができていない。	レスパイトを望む声が多いので、常に保護者様の気持ちにも寄り添い、安心していただけるよう真摯に向き合い、困りごと等が軽減できるよう努める。